

学ぶ・語る・考える



いわて希望塾

沿岸地域での体験的活動や市町村の枠を越えた交流活動、「復興」についての学びを行うことにより、震災を風化させることなく、積極的に岩手の「復興」や「地域づくり」を担おうとする、心豊かで意欲に満ちた人材を育成するために、本事業を実施します。

みなさんの
参加を待って
います！



塾長

岩手県知事 達増 拓也

講師&青年サポーター！

3日間の研修を講師&
青年サポーターがサポート！

平成 29 年度参加者感想

みんなの創りあげた「未来への宣言」とても素晴らしかったです。知らない人同士が集まっても、たった3日で目に見る成果を出せるみんななら、この先何があっても大丈夫だと思います。一緒に岩手を盛り上げましょう!!
(青年サポーター)

ふじボン☆さん (盛岡市出身)

スペシャル講師！

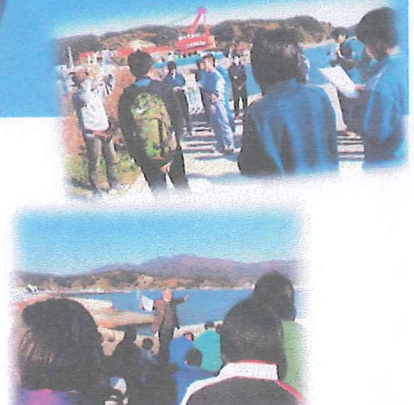
誰よりも岩手にこだわり、地元岩手をこよなく愛す岩手のタレントふじボン☆ラジオ・テレビなどで活躍中！！復興支援活動も積極的にを行っています。

青年サポーター募集！

★青年サポーターとは

3日間の研修中、参加生徒（中学120名）のグループワーク等の活動支援・助言を行います。

「復興」が進む沿岸地域での体験的活動や交流活動



※都合により日程及び内容等を変更する場合があります。

【期 日】平成 30 年 11 月 23 日(金・祝)～25 日(日)

【会 場】岩手県沿岸地域（宮古市、山田町、大槌町）
岩手県立陸中海岸青少年の家（山田町）

【募集対象】県内各地の

大学生・専門学校生等 **20人**

【募集締切】平成 30 年 9 月 6 日(木) (消印有効)

【参加費】無料（食費 7 食と宿泊費、傷害保険料は主催者負担）

会場までの交通費を支給します。

★応募方法

裏面の参加申込書により、青少年活動交流センターあて、お申込みください。

研修日程(2泊3日)

11月 23 日(金・祝)

12:30 コース別学習(復興現場の見学と復興学習)
15:30 オリエンテーション、アイスブレイキング
夜の部 コース別学習ふりかえり・発表
未来へのヒント部屋①(交流会)

11月 24 日(土)

8:30 グループディスカッション
11:00 ふじボンミニトークショー・対話
13:30 塾長メッセージ・塾長対話 岩手県知事
15:15 グループディスカッション
夜の部 未来へのヒント部屋②(交流会)

11月 25 日(日)

9:00 未来への宣言(「復興への提言」の共有)
10:30 全体交流会・ふりかえり 12:45 解散・送り

【問合せ先】

○青少年活動交流センター、(公社)岩手県青少年育成県民会議

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1 アイーナ6F TEL:019-606-1763

○岩手県環境生活部若者女性協働推進室

〒020-8570 盛岡市内丸10-1 TEL:019-629-5348

平成 30 年度「いわて希望塾」 ～学ぶ・語る・考える～ 実施要項

1 目 的

青少年を対象に、沿岸地域での体験活動や市町村の枠を越えた交流活動、「復興」についての学びを行うことにより、震災を風化させることなく、積極的に岩手の「復興」や「地域づくり」を担おうとする、心豊かで意欲に満ちた人材を育成することを目的とする。

2 主 催

岩手県 岩手県教育委員会 (公社) 岩手県青少年育成県民会議 [青少年活動交流センター]

3 後 援 (予定)

岩手県市町村教育委員会協議会 (一社) 岩手県PTA連合会 岩手県中学校長会
(一社) 岩手県私学協会 岩手県青年団体協議会 岩手県レクリエーション協会
(公社) 日本青年会議所東北地区岩手ブロック協議会 日本ボーイスカウト岩手連盟
ガールスカウト岩手県連盟 岩手県子ども会育成連合会

4 協力団体 (予定)

岩手県立大学学生ボランティアセンター 特定非営利活動法人いわて GINGA - NET
一般社団法人子どものエンパワメントいわて

5 実施期日

平成 30 年 11 月 23 日 (金・祝) ～25 日 (日) 2泊3日

6 対 象

- (1) 中学校・義務教育学校生徒 (塾生) 120 名程度
- (2) 青年サポーター (研修支援者) 20 名程度

7 会 場

- (1) 岩手県沿岸地域 (宮古市、山田町、大槌町等)
- (2) 岩手県立陸中海岸青少年の家 (宿泊地)
〒028-1371 岩手県下閉伊郡山田町船越 2-42 (電話 0193-84-3311)

8 講 師 (予定)

- ・岩手県知事 (「いわて希望塾」塾長)
- ・ふじボン

他

9 研修内容 (日程案)

【11月23日 (金・祝)】

集合・出発 (市町村毎)、バス移動、昼食

12:30～ コース別学習

- ・宮古コース：宮古市内見学、復興学習
- ・山田コース：山田町内見学、復興学習
- ・大槌コース：大槌町内見学、復興学習

等 沿岸地域でのコース別学習

バス移動

- 15：30 陸中海岸青少年の家 着
オリエンテーション、アイスブレイキング等
- 17：30～ 夕食
- 19：00～ グループディスカッション①（コース別学習振り返り、各コース発表）
- 20：00～ 休憩、入浴、青年サポーターとの交流会「未来へのヒント部屋」
- 22：00 就寝

【11月24日（土）】

- 6：30～ 起床・洗面・朝のつどい
- 7：30～ 朝食
- 8：30～ グループディスカッション②（「輝くいわてへの提言（成果物）」の作成）
- 12：30～ 昼食
- 13：30～ 塾長メッセージ（知事講話）、塾長（知事）との対話
- 14：45～ 写真撮影
- 15：15～ グループディスカッション③（「輝くいわてへの提言（成果物）」の作成）
- 18：00～ 夕食
- 19：00～ 休憩、入浴、青年サポーターとの交流会「未来へのヒント部屋」
（「輝くいわてへの提言」が完成していない場合は作業を優先する）
- 22：00 就寝

【11月25日（日）】

- 6：30～ 起床・洗面・清掃・朝のつどい
- 7：30～ 朝食
- 8：30～ 荷物整理
- 9：00～ グループディスカッション④「未来への宣言」（「輝くいわてへの提言」の発表、共有）
- 10：30～ ふりかえり（感想、アンケート記入等）
- 11：45～ 昼食
- 12：30～ 閉会式
- 12：45～ バスにて各地へ出発、解散

10 研修生参加経費

- (1) 負担金：一人3,000円（食費、シーツクリーニング代、傷害保険等含む）

ただし、自宅から各市町村に設置する集合・解散地までの交通費、小遣い等は負担金に含まない。

※集合・解散地と会場間の送迎バス利用は無料。集合・解散地は、各市町村役場かそれに準じる施設を基本とする。

- (2) 参加する塾生の保護者は、県が発行する納入通知書(後日送付)により、後日指定する日までに、岩手県指定金融機関、岩手県指定代理金融機関又は岩手県収納代理金融機関に参加負担金を納入するものとする。なお、納入した参加負担金は、事業中止の場合を除き、返還しないものとする。

11 応募要件

希望塾に参加しようとする者は、次の要件を満たすことを原則とする。

- (1) 中学校・義務教育学校生徒（塾生）

- ア ボランティアや社会参加活動などに、興味・関心があること。
- イ 本事業の目的を理解し、他者と協力して有意義な研修を行おうとする意欲があること。
- ウ 3日間（2泊3日）の研修を受けるうえで、健康上の心配がないこと。
- エ 学校関係の学習・活動等や家庭生活等に特に支障がないこと。

※参加に当たっては、保護者や学校の先生方の意見を十分に参考にすること。

(2) 青年サポーター

ア 青少年関係団体・大学等に所属していること。

イ 上記(1)ア～エの要件を満たし、かつ、事業の目的を意識して塾生に適切な助言ができ、塾生の模範となる前向きな行動がとれること。

ウ 原則として18歳以上であること。

12 応募方法

(1) 中学校・義務教育学校生徒（塾生）

	生徒	学校	市町村教育委員会	教育事務所
学校推薦	在籍する学校が指定する日までに、 ①参加申込・保護者同意書（様式1） ②健康状況調査票（様式2） を学校へ提出	【公立中学校・義務教育学校】 平成30年8月24日（金）までに ①参加申込・保護者同意（様式1） ②健康状況調査票（様式2） ③推薦書（様式3） を市町村教育委員会へ提出	平成30年8月31日（金）までに、左記様式1～3を所管する教育事務所へ提出	平成30年9月6日（木）までに、様式1～3に推薦名簿（別紙2）を添付し、岩手県若者女性協働推進室へ提出
公募	1 在籍する学校に参加の意思を伝える。 2 学校から必要書類を受領する。 平成30年8月24日（金）までに、様式1、2、4を岩手県若者女性協働推進室へ提出	【国立学校法人・県立・私立中学校】 平成30年8月24日（金）までに上記様式1～3を岩手県若者女性協働推進室へ提出 参加希望者へ必要書類（様式1、2、4）の配付 ①参加申込・保護者同意（様式1） ②健康状況調査票（様式2） ③公募確認書（様式4） ※必要事項の記入、押印		

(2) 青年サポーター

参加を希望する青年は、平成30年9月6日（木）までに、「参加申込書（様式5）」を下記青少年活動交流センターあて提出する（当日消印有効）。

13 その他

- (1) 中学校・義務教育学校生徒の「公募」による応募が多数あった際は、抽選を行う場合がある。抽選の有無に関わらず、10月中旬までに学校長及び保護者に参加の可否を通知する。
- (2) 青年サポーターの応募が多数あった際は、書類選考を行う場合がある。書類選考の有無に関わらず、9月中に本人に参加の可否を通知する。
- (3) 青年サポーターを対象に事前研修会を実施する。詳細は別途連絡する。
- (4) 活動写真や感想文等は、事業報告書に掲載するとともに、ホームページ等で青少年活動交流センターの広報活動に使用することがある。

14 問い合わせ先

《主に事業の企画及び運営、青年サポーターの申込み等に関する事》

青少年活動交流センター

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1 (Tel 019-606-1763)

《主に中学生・義務教育学校生徒の申込み等に関する事》

岩手県環境生活部 若者女性協働推進室

〒020-8570 盛岡市内丸10番-1号 (Tel 019-629-5348)

(様式5)

平成30年度「いわて希望塾」参加申込書（青年サポーター用）

ふりがな 参加者氏名		男 ・ 女
生年月日	昭和・平成 年 月 日生	満 歳（平成30年11月23日現在）
〒 現住所	最寄りの駅・バス停（ ）	
電話番号	（ ）	—
メールアドレス		@
在学学校名 または 職場名		在籍学年（ ）年
〒 — 上記所在地	電話（ ）	—
現住所以外の 緊急連絡先	携帯電話番号： その他の連絡相手先：	電話番号：
特記事項	（身体の状況等）	
申し込み理由 （主に事業の目的や 内容に関連して）		

平成30年 月 日

岩手県知事

達 増 拓 也 様

いわて希望塾に参加したいので、申込書を提出します。

参加者署名

印